

第2章 台東区国民健康保険の現状

1 過去5年間の台東区の人口と台東区国保加入者数の推移等

国民健康保険は、勤務先等の健康保険の加入者や原則75歳以上の後期高齢者医療制度対象者、生活保護受給者を除いた0歳から74歳までの者を対象としている健康保険制度です。

平成29年度の台東区国保加入者数は54,625人となっています。台東区の人口は増加していますが、台東区国保加入者は平成25年度と比較して7,174人(11.6%)の減となっています。

【図表：2-1】

性別	項目	年度				
		25	26	27	28	29
全体	人口(人)	173,475	188,104	190,363	192,510	194,639
	国民健康保険加入者数(人)	61,799	60,699	59,367	58,540	54,625
	国民健康保険加入割合	35.6%	32.3%	31.2%	30.4%	28.1%
男性	人口(人)	89,139	96,332	97,599	98,820	99,673
	国民健康保険加入者数(人)	31,022	30,555	30,008	29,631	27,745
	国民健康保険加入割合	34.8%	31.7%	30.7%	30.0%	27.8%
女性	人口(人)	84,336	91,772	92,764	93,690	94,966
	国民健康保険加入者数(人)	30,777	30,144	29,359	28,909	26,880
	国民健康保険加入割合	36.5%	32.8%	31.6%	30.9%	28.3%

※人口は、各年度4月1日時点の住民基本台帳人口(外国籍を含む。)

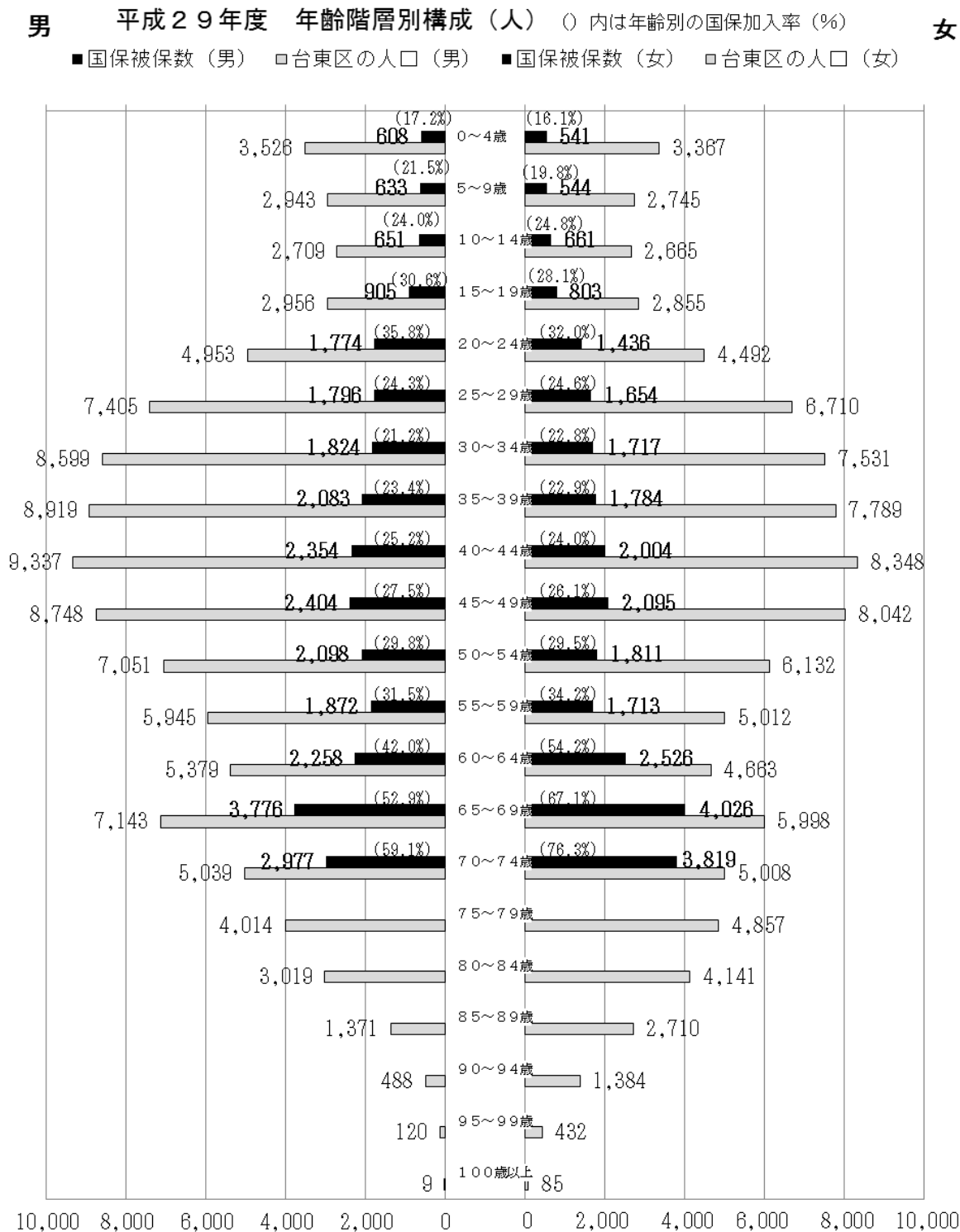
※国民健康保険加入者数は、各年度4月1日時点の数

※国民健康保険加入割合＝国民健康被保険者数÷人口×100

2 台東区国民健康保険の年齢階層別加入状況等（平成 29 年度）

台東区国保加入者数は54,625人で、台東区の人口に対する割合は28.1%です。
5歳ごとの年齢別で見ると、男女ともに60歳以上から国保の加入者数及び割合が大きくなっています。

【図表： 2-2】



3 台東区国民健康保険における保健事業の取組みについて

台東区国民健康保険では、国保加入者の「健康増進」と「医療費の適正化」に向け、下記の保健事業を実施しています。

【図表： 2-3】

事業名	事業の概要
特定健康診査	40歳～74歳の国保加入者に対し、内臓脂肪の蓄積に起因する予防可能な生活習慣病（高血圧・脂質異常症・糖尿病等）の早期発見及び予防を目的とした健康診査を実施しています。
特定保健指導	特定健康診査の結果に基づき、生活習慣病の発症リスクが高いと判定された対象者に対し、生活習慣の改善のための保健指導と支援を実施しています。
医療機関受診勧奨	特定健康診査の結果に基づき医療機関への受診が必要と判定された対象者に受診勧奨の案内等を実施しています。
人間ドック利用補助	国保加入者の自発的な健康づくりと疾病の早期発見・予防のため、35歳以上の国保加入者が区内の契約医療機関で日帰り人間ドックを利用する際の料金の補助（年1回2万円）を実施しています。
無料健康相談	疾病の早期発見、予防指導による健康保持増進を図ることを目的として、医師会、歯科医師会の協力を得て健康相談を実施しています。
無料薬事相談	薬に対する正しい知識の啓発、保健衛生知識向上のため、薬剤師会の協力を得て薬事相談を実施しています。
健康セルフチェック支援事業	希望者に対し、血圧、握力、骨密度、血管年齢、物忘れ度の測定と測定結果の説明を実施しています。
ジェネリック医薬品周知啓発事業	先発医薬品利用者のうち、先発医薬品とジェネリック医薬品に一定額以上差額が発生する可能性がある国保加入者に対して差額の通知を実施しています。